

火山名 桜島 降灰予報（速報）

平成29年09月13日17時08分
気象庁地震火山部発表

13日16時59分に桜島（昭和火口）で噴火が発生し、噴煙は火口縁上2400mまで上がりました。火口から北方向（始良市加治木方向）に火山灰が流され、1時間以内に鹿児島市（桜島）ではやや多量の降灰があり、降灰は鹿児島県鹿児島市（桜島）まで予想されます。また、火口から北方向およそ3kmまでの範囲では、小さな噴石が風に流されて降るおそれがあります。

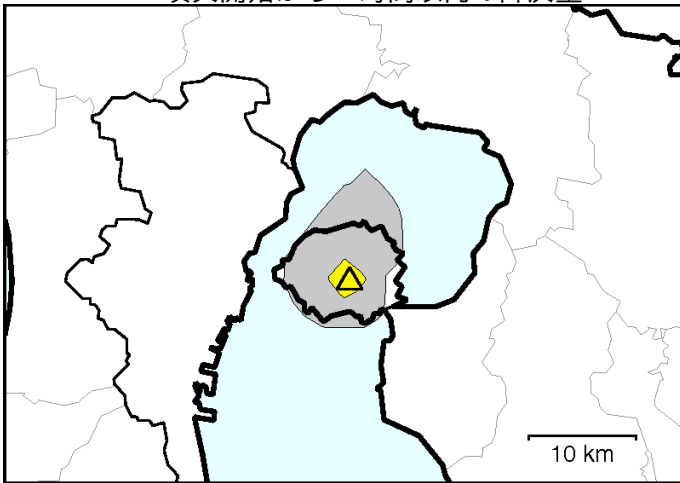
1時間以内に予想される降灰量は各市町村の多いところで次のとおりです。
やや多量 鹿児島県：鹿児島市

やや多量の降灰が予想される範囲内では、傘やマスク等で防灰対策をして、徐行運転を心掛けてください。小さな噴石の落下が予想される範囲内では、屋内や頑丈な屋根の下などに移動してください。

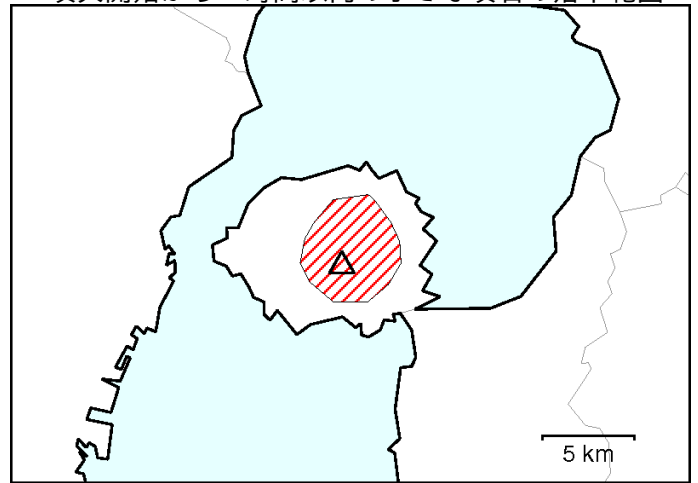
（参考：降灰量階級 名称・厚さ・キーワードなど）

- 【多量】 【1mm以上】 火山灰がまきあげられ視界不良となり地面は完全に覆われる【外出を控える】
- 【やや多量】 【0.1 - 1mm】 火山灰が降っているのが明らかにわかり路面表示は見えにくくなる【注意】
- 【少量】 【0.1mm未満】 火山灰が降っているのがようやくわかり地面にうっすら積もる

噴火開始から1時間以内の降灰量



噴火開始から1時間以内の小さな噴石の落下範囲



● : やや多量の降灰
● : 少量の降灰
太線 : 降灰が予想される市町村

● : 小さな噴石の落下範囲